会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 平成３０年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第3回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 2018年10月17日 13時〜15時 |
| 場所 | 東京ガーデンパレス　3F桂 |
| 出席者 | 委員：岡村　慎一、福田稔、山根大助、岩切直子、猪俣昇、合田美子請負業者：細野康男、石川大樹、飯塚正成 |
| 議題等 | ◆報告及び提案○アンケート分析結果報告に関して・アンケートのフェイスシートと総括を作成して頂きたい。アンケート結果から研修の必要性を明確にする。＜教務責任者へのアンケート＞・ICTの導入は全体的に学生に対するより便利な環境の提供が強く期待されている。一方で導入後の結果として圧倒的な効果が上がったという回答は無い。・阻害要因としては次の点があげられた。システム運用、コンテンツ開発に関するノウハウ、著作権、お金、時間、インフラ、維持要員、コンテンツ開発の教員負担。＜学科長へのアンケート＞・教材やコンテンツは当該教員が作成しているケースが大多数。効果測定は学生アンケート等を利用している。・阻害要因としては次の点があげられた。予算、準備時間。・現状ではoffice関係のソフト以外はほぼ利用していない。○聞き取り調査先に関して・アンケート結果から長崎、山口、香川、福岡の4校を予定。・11月15日までに実施。10月19日までに日程確定。・参加者は請負業者から2名、委員から2名の計4名で実施。○ICT活用講座に関する検討に関して・12月20日、21日の2日間で実施。場所は未定、環境を確認後事務局が手配。・実証講座は参加可能な委員は全員参加。・研修の大枠として5段階目のリフレクションは取りやめ。事後レポートを課題として出す予定。・案内は第145回全国専門学校教育研究会例会にて告知。・研修内で作成した動画は参加者同士で相互評価を実施。◆検討事項○対面研修に関して・現在の教育環境の中で何故ICTが必要なのか、受講者達の教育現場での立ち位置を意味づける必要がある。・ICTの活用は堅苦しく考えずに導入可能と感じてもらう必要がある。◆スケジュール○11月7日　第4回ICT活用研修WG実証講座内容検討○11月21日、22日実証講座案内（全専研例会にて）○11月22日第5回ICT活用研修WG |

以上